



# Best City ベストシティ実践区

マカオ  
澳門

## 百年の質屋 その修復と利用

**注目ポイント**  
「徳成按」の修復と利用は、政府が出資・修繕し、民間協会が企画、企業が運営・管理という革新的な方法を取り、持続可能な歴史文物保護モデルを探し求めた。そこで、百年の老舗質屋は「抵当博物館」と「文化会館」へと変身を遂げた。  
上海万博において、「徳成按」はその原形のまま見学者の前に披露されるだけでなく、ハイテクを駆使したマルチメディアを通して、「徳成按」の歴史や修復や利用に関する物語を展開、世界と歴史文物保護の経験を共有することを願っている。

**プロトタイプ**  
澳門（マカオ）の繁華街の新馬路にある百年の歴史を持つ質屋「徳成按」は、澳門において初めて政府と民間が協力して設立した業界博物館になった。  
この老舗質屋の博物館に入り、「徳成按」という三文字が書かれている赤い暖簾を通ると、質屋の高いカウンターが目に入る。世界で初めての「金庸（武俠小説を代表する作家）図書館」は、ここ「徳成按」の二階にあり、世界各地からの金庸ファンを引き付けている。三階は静かで優雅な喫茶室であり、毎日ここを訪れ、お茶を味わいながら歓談する客は少なくない。



ケース  
「澳門の歴史建築物の修復と利用——徳成按」  
ロケーション  
ベストシティ実践区北部模擬ブロック内  
建築面積  
約1950平方メートル